

# えんがわ だより

染地パソコン教室&相談  
ボランティアガイダンス

調布市市民活動支援センター  
市民活動を応援する情報誌  
2022.5 No.188

特集

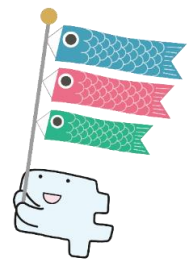
調布市福祉作業所の手づくり製品の魅力  
世界にひとつのハンドメイド



—— まちをより良くしたい 誰かのために何かやってみたい ——

当センターは、そんなあなたにそっと寄り添うため、「まちのえんがわになりたい」を合言葉に運営しています。「えんがわだより」は、調布のために活動する団体・ボランティアや寄付活動など、多彩な情報を紹介し、調布がさらに元気になることを願って、毎月15日に発行しています。活動のお問い合わせやご相談のほか、ご感想もお待ちしています。

# おしらせ



## 青春わくわくクラブ

フレイルなんて怖くない！ 体も心もリフレッシュ！

【内 容】昭和の歌謡曲にのせてリズム体操、脳若返りトレーニング、座ったままでできる簡単筋トレ、レクリエーションなど、介護福祉士、フィットネスインストラクターの羽田先生のリードで楽しく脳と体を動かします

【日 時】毎月3回 第1土曜日 14:00～15:30 第2・4日曜日 10:00～11:30

【場 所】染地地域福祉センター 第1・2集会室【対 象】どなたでも(認知症の方もご相談ください)

【参加費】参加費1回 500円【問合せ】染地コーナー 渡邊 042-481-3790 (火～土 9:00～17:00)

## あなたの能力を新発見！第1弾

これからの企業や社会が欲しい人材は、自己のマネジメントができること！

【内 容】第1弾 あなたの能力を新発見する方法

【日 時】6月7日(火)18:00～19:30

【場 所】調布市市民プラザあくろす 2階はばたきスペース

【備 考】参加費無料 申込制 12名(先着順)

【問合せ】NPO法人日本ライフナビゲーター協会 0283-80-9590 Mail: npolifunavitkiochofu@gmail.com



お申込・お問合せメール



## 染地パソコン教室&相談

パソコンに向かっていると、分からないことが出てきませんか？そんな時は「染地パソコン教室&相談」にお出かけください

【内 容】パソコン操作について、1人1人の質問に、丁寧にお答えします

【日 時】月2回 第1・第4金曜日 14:00～16:00【場 所】染地地域福祉センター内 ボランティア室

【対 象】パソコン操作に困っている方【備 考】予約制 定員3名(先着順)

【問合せ】染地コーナー 渡邊 042-481-3790 (火～土 9:00～17:00)

## 「スマホをもっと楽しむ会」活動中 メンバー募集しています！

スマホは災害時には、大切なツール。楽しみながら覚える仲間を広げていきませんか？

【日 時】5月21日(土) ※毎月第3土曜日 13:30～15:30【定 員】10名程度

【場 所】緑ヶ丘地域福祉センター

【対 象】○もっとスマホを使いこなしたい方 ○初心者に操作を教えてください方

【備 考】事前にご連絡ください 参加費無料 ご自宅での検温、マスク着用でご参加ください

【問合せ】緑ヶ丘コーナー 折原 03-3326-4088 (火・木・土)

## スマホちょっと相談室 染地

スマートフォンに変えたら、わからないことだらけ??不安や疑問に、ボランティアさんが丁寧にお答えします

【日 時】毎月第2土曜日①14:00～15:00(定員3名) ②15:00～16:00(定員3名)

【場 所】染地地域福祉センター内 ボランティア室

【対 象】スマホ操作に困っている方どなたでも

【備 考】事前予約制となっております。必ずお申込みをお願いいたします

【問合せ】申込み・問合せ 染地コーナー 渡邊

042-481-3790 (火～土 9:00～17:00)





# えんがわギャラリーがオープンしました

4月、待ちに待ったえんがわギャラリーがオープンしました  
これまでに、フラワーサロンINAMI、リメイク手芸の遊山会、2団体の作品展を開催  
どちらも、団体の魅力が詰まった素敵な展示となりました  
えんがわギャラリーでは、展示企画をしたい団体を募集しています  
市民活動支援センターまで、お気軽にお問合せ下さい

時々、こちらに伺っておりますが、いつもと違うスペースになっており拝見させていただきました  
新しい感覚の生花で、このコロナ禍に気持ちが和みました  
作品を仕上げている皆様のお写真からも楽しさが伝わって、マスクをしていても  
笑顔が見えるようでした。明るいひと時をありがとうございました

フラワーサロンINAMI 感想ノートより



## ご寄付のお願い

市民活動支援センター・各コーナーでは、皆さまからの寄付物品を受け付けています  
皆さまからの温かいご支援お待ちしております



●タオルのご寄付をお願いします！ ※未使用品のみ

ご寄付いただいたタオルは、ボランティアの皆さんによって、清拭用のタオルやお食事用エプロンなどになり、市内福祉施設等へ寄付されます。ご家庭に不要な浴用タオルやバスタオルがありましたら、ご寄付ください

●使用済み切手、書き損じはがきや外国コインなどのご寄付をお願いします！

ボランティアの手で分類、整理することにより、買取専門業者が買い取り、換金することができます。

その売上金は、市民活動団体の活動を応援する助成プログラム、ボランティア・市民活動を「資金」と「つながり」で助成する、えんがわファンドの原資として活用されています

●不要になった「入れ歯」のご寄付お待ちしております。総合福祉センター1階には、回収BOXの設置もあります

【問合せ】市民活動支援センター 042-443-1220

小島町コーナー 042-481-7695 染地コーナー 042-481-3790 西部コーナー 042-426-4335

菊野台コーナー 042-481-6500 富士見コーナー 042-481-8719 緑ヶ丘コーナー 03-3326-4088

## ボランティアガイダンスに参加しませんか（要予約）

初めてボランティアに参加する方も、安心して活動をスタートできるようサポートをしています

※マスクの着用、検温にご協力ください ※ご本人及びご家族が、体調不良の場合は、参加をお控えください

5月21日(土) 14:00～15:00

場 所:菊野台地域福祉センター内 菊野台コーナー  
ご予約:担当・青木 042-481-6500 (火・木・土)

6月18日(土) 10:00～11:00

場 所:染地地域福祉センター内 染地コーナー  
ご予約:担当・渡邊 042-481-3790 (火～土)

# 世界にひとつの ハンドメイド

調布市福祉作業所の手づくり製品の魅力

前 希望の家統括施設長 朝日敏幸さん  
(令和4年2月取材時)



大人気!  
くるくる希望の虹

調布市内の福祉作業所では、通所している利用者さんの手によって、様々な手づくり製品が作られています。事業所ごとに、作り手の能力を活かして、個性いっぱいの手づくり製品を作成し、市内の様々な場所で販売され、とても人気があります。福祉作業所で作られる手作り製品の魅力について、知的障がい者の生活介護施設 希望の家 統括施設長を令和4年3月まで務められた朝日敏幸さんにお話を伺いました。『調布市希望の家』は、昭和58年 富士見町に開所し調布市社会福祉協議会が運営を受託したのが始まりです。昭和50年代、『わたしたちも働けるんだ』との掛け声のもと、全国にたくさんの方々の民間福祉作業所ができましたが、企業の下請けから始まった作業所の仕事は、徐々に利用者が楽しく、無理なく得意分野を活かすものに変化していきました。

希望の家はこれまでに、手作りのスウェーデン刺繍のポーチや機織りで作るマフラーやショール、木工、手漉き和紙、陶芸製品や七宝焼きのブローチ、焼き菓子づくりなど様々な製品を作成してきました。今は、生活介護事業として、ビーズなどのアクセサリや刺繍ポーチ、ナイロンたわしなどの自主製品づくりに取り込んでいます。

これ、いいね ☆

近年では、パラアートという言葉が浸透してきています。パラアートは、障がいのある方が作るアート作品、そして障がい者の芸術文化の振興と才能開発及び社会参加を促進させるための運動です。パラアートは個々の個性をアートという方法で表現し、障がいの有無に関係なく、観た人にその面白さを伝えます。誰が作ったのかは重要なことではない、その作品そのものに「これいいね!」と言える、そのことはとても自然で理想な形だと思います。

手づくり製品も同様に、そこには作り手の気持ちや努力が込められており、製品としての品質や価値が向上しているように感じています。希望の家では過去に、さをり織りのストールが1万円以上の値をつけて購入されたこともありました。もはや、障がいのある方が作ったことをアピールする時代は過ぎ、製品そのものを評価する時代になってきているのではないのでしょうか。その意識の変化は、障がいのある作り手たちへ、社会参加できるチャンスをもっとたくさん作ってほしいと思います。



ちょっと  
自慢...

過去には、チーズケーキ  
がお菓子づくりコンテスト  
『ユニバーサルベイキン  
グカップ』銅メダルを  
受賞しました!

※現在は販売していません



希望の家では、作り手の思いや、やりたいことを尊重し、無理なく、楽しく活動できるよう心がけてきました。指示された作業ではなく、自分たちが作りたいと思ったものを作る、その結果、対価として返ってくることを理想として、これまで試行錯誤しながら多くの製品を作り上げてきました。

失敗することもたくさんありましたが、工夫を凝らして作り上げてきた手づくり製品は皆さんの宝物です。これからも、障がいのある方が、平等に社会参加できる活動となるよう、継続していきたいと思っています。





気持ちをこめて、きれいにビーズアクセサリーを作っています  
販売会などで、私が作ったものが売れると、とてもうれしい気持ちになります！



希望の家 ビーズアクセサリー作り手さんのコメント

総合福祉センター口ビーにあるわかきショップでは、手作りスイーツ、1点物のハンドメイド作品など、市内の福祉作業所選りすぐりの品を展示販売しています。また、調布パルコやクレストンホテル、福祉まつりなどの各種イベントでも販売しています。(新型コロナウイルス感染症の流行により中止の場合があります)

作り手は、自分たちが作り上げる作品・製品を、より良いものに、喜ばれるものになりたいと日々努力しています。世界に一つしかない、こころのこもった手づくりの製品を、ぜひ手に取ってください。

その製品の向こうには作り手の笑顔があり、その収益はかけがえのないお給料となり、福祉の枠を超え共生社会の実現の一步となります。

希望の家 自主製品のお問合せ 〒182-0033 東京都調布市富士見町2-16-33 ☎042-481-7700



## 調布市内福祉作業所の自主製品

### わかきショップ

市内福祉作業所製品を販売  
月・水・金 10:30~14:30  
名刺の点字訳・クッキー・工芸品ご注文  
随時受付中!

※営業時間は変更される可能性があります  
小島町2-47-1総合福祉センター1階  
作業体験デイサービス若草(わかきさ)  
☎ 042-490-6675



### 調布ドリーム 夢市

高次脳機能障がい者支援施設が運営  
するリサイクルショップです。手づくり雑  
貨類、手づくり犬用クッキーが人気です。  
火曜日~土曜日10:00~16:00  
(休)日曜日・月曜日



NPO法人高次脳機能障がい者  
活動センター 調布ドリーム  
☎&FAX 042-444-3068

### リサイクルショップ不思議屋

布草履、手編みスリッパ、着物リメイク  
製品、他リサイクル商品を取り扱って  
います。ぜひ、お立ち寄りください。  
心よりお待ちしております。

水曜日~日曜日10:00~16:00  
(休)月曜日・火曜日  
NPO法人エクセルシア  
下石原1-5-5  
☎ 042-489-3754



### Gallery&Café Pedalo

ファーストステップアーティストのアート  
やアートグッズ、北欧食器、地域福祉  
作業所の自主製品を販売。オリジナル  
ブレンドコーヒーやピザなどの軽食  
提供も行っています。

月曜日~金曜日・第1・3土曜日  
10:30~16:00  
ファーストステップ  
染地3-1-946  
☎042-426-4223



### NPO法人リフレッシュ工房

羊毛フェルトマスコットや、みつろうキャ  
ンドル、ポストカードなど個性的な作品  
がたくさん。オーダーも可能。  
わかきショップ、ほっとれ〜(国領)、  
カフェ大好き(京王多摩川)、  
調布のやさい畑(深大寺)、  
Pedalo等で購入可能。



小島町1-4-18×ゾーン調布102  
☎042-486-4531

### カフェ大好き

春の大好きクラフトフェア開催中です♪  
(5月31日(火)まで)カフェでも使われてい  
る食器や、手すきの紙コースター、人気の  
組み紐や革キーホルダー等商品のライ  
ンナップは様々。皆さまのお気に入りの  
一つを見つけてください♪

(休)毎週月曜・祝日  
調布を耕す会 多摩川5-7-4  
京王多摩川188ビル1階  
☎042-481-3933



## さまざまな応援のかたち

福祉作業所では、地域の方々と触れ合い、地域とつながりのある開かれた  
場所を目指しています。障がいのことを知っていても、知らなくても、地域で一  
緒に暮らす仲間として、私たちのことを知ってもらえると嬉しいです。

自主製品の購入の他に、福祉作業所の自主製品づくりを支えるボランティア、  
自主製品を販売できる場所の提供など、様々な形で応援することができます。  
ぜひ一度、お気軽にいらしてくださいね。

調布市福祉作業所等連絡会ホームページ



## 自主製品の販売ができる 場所を探しています

店舗や施設など、自主製品の販売取扱い  
については、市民活動支援センターまで  
ご連絡をお待ちしています





# ボランティアだより



## 1 デイサービス調理ボランティア募集

介護保険デイサービス「アイビー」の昼食づくりを、グループで仲間同士サポートしあいながら行います  
調理のお好きな方、ボランティア初体験の方、お気軽にご連絡ください！

【内 容】5人グループで、献立づくり、買い物、調理、後片付けをしています

【日 時】月1回(曜日固定) 9:00頃～13:30 【場 所】調布市総合福祉センター

【問合せ】調布市社会福祉協議会 通所介護サービス係:西原・根木・伊藤 042-481-7660

## 2 「フレンドホーム」になっていただけるご家庭を募集します

調布学園、第二調布学園のお子さんのフレンドホームになっていただけるご家庭を募集しています

【内 容】「フレンドホーム制度」は、乳幼児や児童養護施設で生活している子どもを、学校がお休みの期間等に、ご家庭でお預かりいただく制度です。お預かりいただくのは、都内の乳児院や児童養護施設で生活をしている、おおむね1歳から12歳ぐらいまでの子どもです(対象は18歳まで)

【問合せ】調布学園・第二調布学園フレンドホーム担当 042-483-7611

mail: [jidoyogo@chofugakuen.com](mailto:jidoyogo@chofugakuen.com)

## 3 調布八雲苑でボランティア始めませんか

ボランティア募集！近隣の方、活動を始めませんか

【内 容】①デイサービスの利用者さんに陶芸を教えてください

②デイサービスの利用者さんに書道を教えてください

③リネン室で清拭やバスタオル等をたたむお手伝いをしてください

【日 時】①木・土 13:15～14:15 ②金・土 13:15～14:15

③月～土(午前)10:00～12:00 (午後)13:00～15:00 ※時間については応相談

【場 所】八雲苑(調布市八雲台1-5-5)【問合せ】調布八雲苑 042-484-8551 担当:大久保

※注意 新型コロナウイルスの流行状況に応じて受け入れを一時制限する場合があります

## 4 わんわんパトロール募集中

市では、安全で安心して暮らせる明るいまちづくりの実現のため、愛犬と散歩をしながら、地域の見守り活動をする「わんわんパトロール」にご協力いただける方を募集しています

【内 容】パトロールグッズを携帯して、普段どおり散歩をしていただきます。特別なコースを歩いたり、危険なところに近づいたりする必要はまったくありません。わんわんパトロール申請書(市のホームページよりダウンロードできます)を総合防災安全課(調布市小島町2-35-1 文化会館たづくり西館3階)の窓口もしくはファクス、郵送で御提出ください

【問合せ】調布市総合防災安全課生活安全係 042-481-7547 FAX042-481-7255





# 市民活動支援センターからの発信

私たちは、日々いろいろな方々と共に、ボランティア・市民活動に関する取り組みを行っています。その中で、センター・コーナーのコーディネーターが感じたことや、みなさんに知ってほしい活動を紹介します。

早苗  
月

## 緑ヶ丘コーナー

### 街のおせっかいさんはこれからも大きな力

コロナ禍で、独居の高齢者の見守りの大切さを感じる出来事に多く出会います。先日も、建て替えが進んでいる近隣の団地の住人から、「Aさんの歩いている姿が、急に衰えていて気になった」と言うような情報がコーナーへ届いた時は、地域の包括支援センターへ連絡し、訪問していただきました。また「新聞が数日分たまっている」との連絡に際し、包括支援センター、民生児童委員へ連絡すると、複数の方々が登場へ駆けつけ、素早い対応に繋がりました。

連絡下さるのは、日頃からコーナーへも出入りしている地域ボランティアの方々です。他にも、長期間ヤクルトを届けているヤクルトレディさんが、信頼関係を築かれていたからこそ知り得る情報を、つかんでおられたこともありました。



緑ヶ丘団地の仙川に泳ぐ、鯉のぼり

このような、日頃からの「街のおせっかいさん」の、小さな変化に気づく力が、大切な見守り活動に繋がります。気になったら、最寄の地域包括支援センターやコーナーへまずご一報下さい。

(おりはら)

## 市民活動支援センター(あくろす)

### やがて大きな実りとなるように



中身が詰まった小さな実

市民活動支援センターでは、4年前から東京慈恵会医科大学看護学科1・2年生の選択科目「ボランティア論」で、活動に参加する際の心構えや姿勢についてお話しさせていただき、学生が実際に体験する活動先の調整を行っています。私が担当して3年目になりますが、日頃から多くの活動者の皆さんと関わり、その想いを知れば知るほど、年々、授業に対する思い入れも強くなっています。

一方で、短い授業時間と限られた体験機会でも、学生により大きな実りをプレゼントしたいと思うほど、何をどう届けるべきかと非常に悩ましくもあります。今年の授業は、このえんがわだよりが発行される頃には終わっているのですが、1人でも多くの学生の人生が調布の地域活動を通じ、より豊かに彩られることを願っています。

どうか準備の成果が出ますように・・・

(いけだ)



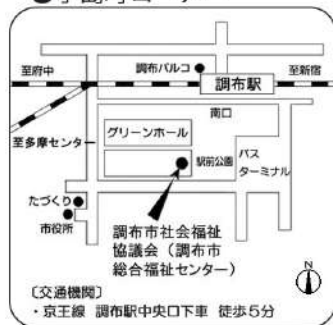
# センターと各ブランチへのアクセス

## ●市民活動支援センター



調布市国領町2-5-15 コクティーフ  
Tel 042-443-1220  
Fax 042-443-1221  
Mail npo-center@ccsw.or.jp  
開館時間 8:30～22:00  
休館日 第3月曜日(祝日の場合は翌平日)

## ●小島町コーナー



調布市小島町2-47-1  
総合福祉センター2F  
Tel 042-481-7695  
Fax 042-481-6611  
Mail kojimacho@ccsw.or.jp  
開館日時 月～金曜日  
9:00～17:00  
コーディネーター 佐藤・浅見

## ●染地コーナー



調布市染地3-3-1  
染地地域福祉センター内  
Tel/Fax 042-481-3790  
Mail somechi@ccsw.or.jp  
開館日時 火～土曜日  
9:00～17:00  
コーディネーター 渡邊

## ●西部コーナー



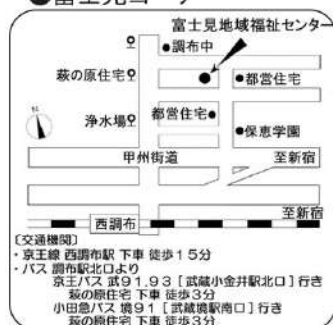
調布市上石原2-15-6  
西部地域福祉センター内  
Tel/Fax 042-426-4335  
Mail seibu@ccsw.or.jp  
開館日時 火～土曜日  
9:00～17:00  
コーディネーター 涌井

## ●菊野台コーナー



調布市菊野台1-38-1  
菊野台地域福祉センター内  
Tel/Fax 042-481-6500  
Mail kikonodai@ccsw.or.jp  
開館日時 火・木・土曜日  
9:00～17:00  
コーディネーター 青木

## ●富士見コーナー



調布市富士見町4-15-6  
富士見地域福祉センター内  
Tel/Fax 042-481-8719  
Mail fujimi@ccsw.or.jp  
開館日時 火・木・土曜日  
9:00～17:00  
コーディネーター 岡澤

## ●緑ヶ丘コーナー



調布市緑ヶ丘2-18-49  
緑ヶ丘地域福祉センター内  
Tel/Fax 03-3326-4088  
Mail midori@ccsw.or.jp  
開館日時 火・木・土曜日  
9:00～17:00  
コーディネーター 折原

## ●野ヶ谷の郷



調布市深大寺東町6-27-3  
Tel/Fax 042-481-1838  
開館日時 火・木・土曜日  
10:00～16:00

## ボランティアさんで運営する地域の居場所

「であい・ふれあい・支えあい」

### 野ヶ谷の郷

折り紙の日

季節に合わせて、アヤメと  
カブトの作成でした  
指先の感覚を意識しながら  
丁寧に折りました



調布のボランティア・市民活動を「資金」と「つながり」で助成する

## えんがわファンドサポーター募集中 1口3,000円



会費は、地域や社会の課題を解決するために、調布で活動するボランティア・市民活動団体等を応援する助成金「えんがわファンド」の原資になります。「調布のまちをあなたが変える」そんな1歩を踏み出してみませんか？